

# 2017年度森泰吉郎記念研究振興資金 研究者育成費（修士・博士） 研究成果報告書

研究題目：非専門家が参加する地域活性化を支援するツールの開発

所属：政策・メディア研究科（修士）

氏名：木村 紀彦

## 【研究概要】

近年、地方創生の活動が盛んになる一方で、既存のシステムにとらわれてしまうことや、地域づくりに関心のある人しか参加しないために活動が閉鎖的になることで、多様なニーズを取り入れることや新しい着想を得ることが困難になるといった問題がある。そのため、関心がないような人でさえも活動に巻き込み、より多様な価値観を取り入れ、立場を超えて協働できる仕組みづくりが課題となっている。本研究は、そのような仕組みづくりに成功している事例を調査し、そのノウハウを言語化することで、他の地域へと共有して活用できるようなツールを開発することが目的である。具体的には、福井県鯖江市で取り組まれている、女子高生（JK）が主体的にまちづくりに参加する「鯖江市役所JK課」の活動を調査し、パターン・ランゲージの方法を用いてそこでの仕組みづくりのコツを記述し、「ゆるいまちづくりパターン」を制作する。

## 【研究報告】

- 7月に鯖江市役所にてフィールドワーク調査を実施し、「鯖江市役所JK課」のメンバーと、担当の市役所職員の方々にインタビューを行う。JK課のような、もともとまちづくりに関心がなかったような人たちを巻きこむようなばづくり・まちづくりの実践についての話を行った。



- インタビューで得られたデータをもとに、コツを抽出し、JK課のような「ゆるい」活動を生み出すための方法として、「ゆるいばづくりのためのパターン・ランゲージ」を制作。まちづくりの活動に限らないばづくりの実践に活用できる知・方法として、当初の計画であった「ゆるいまちづくり」から「ゆるいばづくり」へと重点を移してまとめた。現段階で、12パターンある。

「ゆるいまちづくり」のためのパターン・ランゲージ

01 おしゃべりの放し飼い

02 日常の演出

03 ハテナの領域

04 安心できる場所

05 きもちの発散

06 とことん待つ

07 なんとなくの感覚




08 アイデアのカケラ

09 一緒に悩む


10 信じて任せる

11 外との連携

12 違いのあるまとまり

01  
おしゃべりの放し飼い



これまでまちづくりに関心なかったような人たちを巻き込んで、何か新しい活動を始めようとしています。

▼その状況において

活動を円滑に進めようとして準備や場のコントロールをしようとする、かえってかたい雰囲気になり、集まった人たちにとっては居心地の悪い場になってしまいます。

▼そこで

活動の時間のなかで、集まった人たちがリラックスしてダラダラと自由におしゃべりする時間をつくります。

- 10月に、新たにまちづくりの活動を企画している福岡県直方市にフィールドワーク調査を実施。制作したパターン・ランゲージを活用を通じてJK課のような「ゆるいまちづくり」を通じたまちづくりのプロジェクトデザインを考えるワークショップを実施した。
- 10月にオーストリアのクレムスで開催された、パターン・ランゲージの国際学会であるPursuit of Pattern Languages for Social Change 2017にて、論文・口頭発表を行う。
- 11月に六本木で開催された、SFC Open Research Forum 2017にて、展示発表、及びトークセッションを行う。トークセッションには鯖江市町にも登壇いただき、これまでのJK課の活動の報告・紹介や、パターン・ランゲージの発表、今後の各地での「ゆるいまちづくり」の展望が語られた。

【発表報告】

- Norihiko Kimura, Yujin Wakashin, Takashi Iba, “Patterns for Community Innovation by Empowering Indifferent People: Practice of Sabae City Office JK-section,” Pursuit of Pattern Languages for Societal Change conference 2017 (PURPLSOC 2017), Krems, Austria, 2017
- 牧野 百男 × 小川 克彦 × 井庭 崇 × 若新 雄純 × 木村 紀彦, 「「ゆるいまちづくり」のイノベーション：鯖江市役所JK課とパターン・ランゲージ」, SFC Open Research Forum 2017 (ORF2017), 東京ミッドタウン, 2017年11月
- ゆるいコミュニケーション・ラボ, 「「ゆるいまちづくりパターン」による地域イノベーション」, SFC Open Research Forum 2017 (ORF2017), 東京ミッドタウン, 2017年11月